

■(写山楼)谷文晁 文人画家。独自の折衷的な南画様式確立、松平定信に従い江戸画壇に君臨、俊秀を輩出した。

たにぶんちょう
・ ・ ・ ・ ・ 1763 = 江戸下谷根岸で、田安家の家臣で詩人としても名のあった谷麓谷の子に生まれる。

田沼意次老中1772 = 9歳：妹舜英が誕生。この頃から狩野派の加藤文麗に絵を学ぶ。

船蝦夷来 1778 = 15歳：弟元旦が誕生。

・ ・ ・ ・ ・ 1780 = 17歳：妹紅藍が誕生。
・ ・ ・ ・ ・ 1781 = 18歳：この頃、南蘋派の渡辺玄対に師事。
天明大飢饉始1782 = 19歳：加藤文麗が死去、北山寒巖に問う。

田沼意知刺殺1784 = 21歳：知人から「顧氏画譜」一冊を借りて模写。
蝦夷初調査・1785 = 22歳：林氏の娘幹々と結婚。
田沼意次失脚1786 = 23歳：この頃、東北に遊んだらしい。長男文一が誕生。
寛政改革始・1787 = 24歳：この年上梓された熊阪豪州の「永幕編」の挿絵20図を描く。
・ ・ ・ ・ ・ 1788 = 25歳：田安德川家に出仕、長崎に遊学して清人張秋谷に文人画を学ぶ。
この間、再び東北に遊ぶ。

異学の禁・1790 = 27歳：「漂客奇賞」を編む。
混浴禁止・1791 = 28歳：市川寛斎のために「白楽天」を描く。
ウズマ来日・1792 = 29歳：*白河侯松平定信付となり、柴野栗山の囑で「連山一望松」を制作。
松平定信引退1793 = 30歳：定信の江戸湾岸巡視に随従して「公余探勝図」を制作。
ウヅ 正月・1794 = 31歳：定信の入封に従って、白河に赴く。
写楽・1795 = 32歳：西遊し、京坂に滞在。高野山・熊野にも遊ぶ。
ブロード来航・1796 = 33歳：定信の命を受け「集古十種」編纂のため、畿内の古社寺の古書画類の調査し模写。木村兼葭堂を知る。
以後も精力的に旅をし、多くの文人墨客と交わって知己を得、

蝦夷地直轄始1799 = 36歳：御近習番格。女流画家として知られるようになった妻幹々が死去。
多作家ではあったが、なかでも南宗、北宗(南宗画、北宗画)の両画風を合わせた静謐な作風が目目をひき、
一般に「寛政文晁」と呼ばれて、画業の中の一時代を画している。

宣長没・1801 = 38歳：再婚。田能村竹田、初めて谷文晁を訪う。「富士山頂真景図」。
一九藤栗毛始1802 = 39歳：木村兼葭堂が死去し、肖像画を描いて遺族に贈る。亀田鵬斎・酒井抱一と金龍寺に行く。
アメリカ船来航始1803 = 40歳：市河米庵の西遊に際し、「嵐山白雲図」を贈る。
レバノ来航・1804 = 41歳：娘が誕生。菅茶山が来訪。「名山図譜」刊。
レバノ報復・1806 = 43歳：大火で罹災。立原翠軒が来訪。
船狼藉・1807 = 44歳：歌僧海量が来訪。
フェイト号事件1808 = 45歳：大田南畝(蜀山人)とともに、小石川の青木家を訪ね、蔵幅を見る。
浮世風呂・1809 = 46歳：父が死去。渡辺華山が入門。
・ ・ ・ ・ ・ 1810 = 47歳：長澤蘆雪の追善画会に出品。
ゴロツン拿捕1811 = 48歳：奥之番次席となる。「文晁画譜」生る。
高田屋拿捕・1812 = 49歳：次男文二が誕生。*亀田鵬斎の還暦に当り肖像画を描く。定信隠居に当り、以後、年金支給。
浮世床・1813 = 50歳：自宅で、山東京伝・京山らと連歌の会を催す。
黒住教・1814 = 51歳：朝川然翁の還暦祝賀屏風に、「連山一望松」を描く。
・ ・ ・ ・ ・ 1815 = 52歳：千住宿酒合戦に参加。酒井抱一が開いた光琳百年忌還暦展に「大黒天」出品。「茶山・鵬斎日本橋邂逅図」。
伊能測量終・1816 = 53歳：酒井抱一宅で鵬斎・団十郎らと正月宴会。抱一と百花園で梅見。
杉田玄白没・1817 = 54歳：菅茶山古希に当り画を贈る。
水野忠成老中1818 = 55歳：長男文一が死去。
群書類従完結1819 = 56歳：御前頭役助となる。

英船浦賀来航1822 = 59歳：八百善主人刊行の「料理通」初編巻頭に「蔬菜図」を描く。
シブ来日・1823 = 60歳：この年、大田南畝が死去。鵬斎の「酒仏妙楽経」に口絵を描く。
シブ鳴滝塾1824 = 61歳：翌年にかけて同好者と耽奇会を開催。
異国船打払令1825 = 62歳：「料理通」二編巻頭に「松色図」を描く。
・ ・ ・ ・ ・ 1826 = 63歳：この年、亀田鵬斎が死去。
日本外史・1827 = 64歳：鷹見泉石と交友。この年、菅茶山が死去。
シブ事件・1828 = 65歳：この年、酒井抱一が死去。松浦静山に、舞楽の図を描いて贈る。
シブ追放・1829 = 66歳：松平定信が死去。御絵師となり、御近習番頭取次席。剃髪。

富嶽三十六景1831 = 67歳：妹舜英が死去。面識得た46人の半身像描いた「諸名家肖像」完成。
鼠小僧磔・1832 = 68歳：女流画家として知られた妹紅藍も死去。
天保大飢饉始1833 = 69歳：老年の故をもって、私邸勤務を許される。
高島砲術・1834 = 70歳：末子が誕生。
滑稽+人情本1835 = 72歳：後妻も死去。
・ ・ ・ ・ ・ 1836 = 73歳：この年、田能村竹田が死去。大窪詩仏が開いた尚歯会に出席。
大塩平八郎乱1837 = 74歳：この年、大窪詩仏が死去。*勅により「天保九如」の図を描き、法眼に叙せられる。
適塾オープン・1838 = 75歳：華山・武清・亀井南溟とともに「青緑山水」を描く。
蜜社の獄・1839 = 76歳：この年、華山が蜜社の獄に連座し、入牢。
勧進帳初演・1840 = 77歳：元旦、弟子立原杏所の死去後、没した。

渥美国泰「写山楼谷文晁のすべて」、歴春ふくしま文庫「ふくしま近世の画人たち」、「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、「日本の群像」、